

申請書第1号様式（その1）記入要領（建設業者用）

- 1 申請者の欄は必ず本社・本店を記入することとし、受任者欄は支店長・営業所長等に権限を委任した場合のみ記入すること。
- 2 「住所」欄は、都道府県名から記入すること。
なお、番地等も省略せずに記入すること。（例……〇丁目〇番〇号、〇〇〇番地〇）
- 3 「商号又は名称」欄には、「株式会社」等法人の種類を表わす文字は、略号を使用しないでそのまま記入すること。
- 4 「フリガナ」欄は、カタカナで記入すること。また「株式会社」等法人の種類を表わす文字にフリガナは記入しないこと。
- 5 「代表者（受任者）役職・氏名」欄の役職は法人の場合のみ記入することとし、役職、姓及び名の間に1文字分空白を設けて記入すること。
- 6 「電話番号」、「FAX番号」欄には、市外局番から「－（ハイフン）」を使用して正確に記入すること。「E-mail」欄には、電子メールのアドレスを記入すること。
- 7 「令和5・6年度登録」欄には、前回（令和5・6年度）の入札参加資格の取得者は有を、それ以外の者は無を○で囲むこと。
- 8 「令和5・6年度登録からの移転」欄には、「令和5・6年度に登録がなく、新たに、岩国市内に本社(本店)、又は主たる営業所等の事務所を登録する場合」・「令和5・6年度に岩国市外に本社(本店)、又は主たる営業所等の事務所の登録があり、新たに、岩国市内に本社(本店)、又は主たる営業所等の事務所を登録する場合」・「令和5・6年度登録から、岩国市内で本社(本店)、又は主たる営業所等の事務所を移転した場合」は有を、それ以外は無を○で囲むこと。
- 9 「建設業許可年月日」欄には、入札申請業種に係る建設業許可の、許可の開始日（以下「許可年月日」という。）を記入すること。（許可年月日が複数ある場合は、有効期間内で最も古い許可年月日を記入すること。）また、「建設業許可番号」欄には、建設業許可証の許可番号を記入すること。
- 10 「審査基準日」及び「経審許可番号」欄には経営規模等評価結果通知書及び総合評定値通知書の右上に記載された審査基準日及び許可番号を記入すること。
- 11 「入札申請業種」欄には、入札参加を希望する業種について1と記入すること。ただし、当該業種について受任先が建設業法第3条第1項の規定による許可を受けていない場合は、申請することができない。